

## ◆ 国際文化学科

### ◆ 仏教文化コース

#### 教授 小林 守

- (0) 研究テーマ
  - インド・チベットにおける仏教思想の展開
- (1) 学術書／学術論文
  - 『法性不動経』をめぐる諸問題『苫小牧駒澤大学紀要』第33号、2018年3月、33～95頁
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「仏教と日本の年中行事」苫小牧駒澤大学講座・とまこまい市民カレッジ、於苫小牧市文化交流センター、2017年6月
  - 公的委員：苫小牧市社会教育委員会委員（副委員長）
- (5) その他
  - 印度学宗教学会理事
  - 日本チベット学会委員

#### 教授 菅原 諭 貴

- (0) 研究テーマ
  - 道元禅師の研究、特に『正法眼蔵』『永平広録』を中心として
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「禅文化の風光～良寛の世界」苫小牧駒澤大学講座・とまこまい市民カレッジ、於苫小牧市文化交流センター、2017年6月
  - 講師：「自己と人生の探求」平成29年度教員免許状更新講習、於苫小牧駒澤大学、2017年8月
  - 講師：「仏教講話」於鹿部町東光寺、2017年4月
  - 講師：「お袈裟の会」於様似町禅輪寺、2017年8月
  - 講師：「仏教講話」於森町龍泉寺、2017年10月

## ◆ 日 本 文 化 コ ー ス

### 教 授 林 晃 平

(0) 研究テーマ

- 浦島伝説の研究
- 龍と獅子の日本におけるイメージ展開の研究
- 北海道における地域の文化伝承と教育との関わりの研究

(1) 学術書／学術論文

- 査読論文：「亀甲の由来譚二題」『口承文芸研究（日本口承文芸学会・機関誌）』第40号、2017年3月31日発行（4月以降配布）、1～13頁
- 「龍のイメージ覚書－東アジアにおける龍の図像展開－」『苫小牧駒澤大学紀要』第33号、2017年3月、27～46頁

(4) 市民講座など社会的な活動

- 講師：「原典で味わう源氏物語」（蛭～常夏）、「百人一首一夕話を読む」（81 後徳大寺左大臣～85 俊恵法師）道新文化センター札幌校、「百人一首一夕話を読む」（同）道新文化センター苫小牧校、2017年4月～2018年3月
- 講師：「小学館古典セレクション・源氏物語④「玉鬘」～「蛭」源氏の会（源氏物語を読む会）2017年4月～2018年3月（24回実施）
- 講師：「伊勢物語」（テキスト・浮木庵蔵 源宣慶筆「伊勢物語」）十六段まで読了、古典講読講座・王朝文学研究会、於苫小牧駒澤大学、2017年4月～2018年1月（30回実施）
- 講師：「浦島太郎の玉手箱の諸相－その形象と中身－」『日本文化の再発見《6》』苫小牧駒澤大学市民講座、於苫小牧市文化交流センター、2017年11月1日
- 講師：「横恋慕と梵天の姫君－「梵天国」の世界－」長生大学・研修科、於苫小牧市文化交流センター、2017年11月15日
- 講師：「地域の伝承を授業の場はどう生かすか」平成29年度教員免許状更新講習、於苫小牧駒澤大学、2017年8月

### 教 授 石 純 姫

(0) 研究テーマ

- 近代期朝鮮人の移住と定住化の形成過程－アイヌ民族との繋がり
- 日本文化の多様性と重層性
- 帝国の文化表象

(1) 学術書／学術論文

- 『朝鮮人とアイヌ民族の歴史的つながり－帝国の先住民・植民地支配の重層

性』寿朗社、2017年

- (2) 一般書／新聞記事など
  - 「協力と抵抗の間で生まれた奇跡」朝日新聞『北の文化』、2017年9月23日付朝刊
- (3) 学会等における学術的な活動
  - 講師：「近代期北海道の朝鮮人の移住と定住化の形成過程－アイヌ民族との繋がり」シンポジウム『北海道と台湾における多文化共生－先住民・マイノリティ・移民』、於北海道大学、2018年2月4日
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「朝鮮人とアイヌ民族の歴史的つながりとアイヌ遺骨」『先人たちの遺骨を故郷の地平取へⅢ』、平取アイヌ遺骨を考える会 学習会、於平取町二風谷生活館、2018年3月18日
  - 公的委員：苫小牧市廃棄物減量等推進審議会委員
- (5) その他
  - 「実証的に見据える暗部－書評拙著」熊本日新聞『読書』、2017年9月24日付
  - 「歴史の暗部を実証的に－書評拙著」南日本新聞『読書』、2017年9月24日付
  - 「出会いと迫害掘り下げる－書評拙著」沖縄タイムス『読書』、2017年9月30日付
  - 「強制労働からの逃亡者を受容－書評拙著」京都新聞、2017年10月1日付朝刊
  - 「歴史の暗部粘り強く見据える－書評拙著」信濃毎日新聞、2017年10月8日付
  - 「支配された少数者同士の共感－書評拙著」北海道新聞『ほっかいどう』、2017年10月8日付
  - 「朝鮮人とアイヌ民族との関係を研究・出版「書いてもらえてよかった」感想届く」苫小牧民報、2018年2月28日付
  - 「朝鮮人遺骨問題について学習会」北海道新聞、2018年3月21日付朝刊
  - 東アジア教育文化学会運営委員
  - 大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員
  - 東アジア歴史文化研究所所長

## 准教授 坂田 美奈子

- (0) 研究テーマ
  - 流刑植民地研究（近世近代日本における北海道の流刑植民地化構想について）

- アイヌ・エスノヒストリー
- (1) 学術書／学術論文
  - 「アイヌ口承文学におけるウイマム概念」『歴史学研究』No.958、績文堂出版、2017年、14～26頁・46頁
- (3) 学会等における学術的な活動
  - 「口承文学からアイヌ・エスノヒストリーを考える：村の再生の物語を中心に」アイヌ・先住民言語アーカイブプロジェクト 2017 シンポジウム『先住民族アイヌと入植植民地北海道①－アイヌ史の方法論－』、於北海道大学アイヌ・先住民研究センター、2017年7月29日
  - ‘Abolition of Penal Transportation to Hokkaido and Japanese Imperialism’, Fifth European Congress on World and Global History, European Network in Universal and Global History, Central European University, Budapest, Hungary. 1<sup>st</sup> September, 2017.
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 公的委員：苫小牧市文化財保護審議会委員
  - 公的委員：苫小牧市消費生活審議会委員
  - 公的委員：苫小牧市環境審議会委員
- (5) その他
  - 平成 29 年～33 年度科研費新学術領域「和解学の創成：正義ある和解を求めて」分担研究者

## ◆ 地 域 社 会 ・ 行 政 コ ー ス

### 教 授 高 嶋 めぐみ

- (0) 研究テーマ
  - わが国における婚姻の二大立法政策
  - 比較法史の観点からみる婚姻古法
- (1) 学術書／学術論文
  - 「旅の変遷－軍旅から観光へ－」『苫小牧駒澤大学紀要』第 33 号、2018 年 3 月、113～131 頁
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 公的委員：苫小牧市公平委員会委員
  - 公的委員：王子総合病院倫理委員会委員
  - 公的委員：王子総合病院治験審査委員会委員

## 准教授 永石啓高

- (0) 研究テーマ
  - 日本大衆文化の世界浸透現象とパブリック・ディプロマシー
  - オリンピズムの近・現代的意義に関する研究
  - ドーピングコントロールとアスリートの人権
  - メディアとスポーツ
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 公的委員：苫小牧市子ども・子育て審議委員、2016年5月25日～
  - 公的委員：苫小牧市少年指導センター指導員、2017年5月1日～
  - 公的委員：苫小牧市市民自治推進会議委員、2017年4月1日～

## 講師 鈴木行夫

- (0) 研究テーマ
  - 教育現場における児童生徒学生の心理的発達支援
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「教育の最新事情（必修）：『子供の変化についての理解』『教職についての考察』」平成29年度教員免許状更新講習、於苫小牧駒澤大学、2017年7月29日
  - 公的委員：苫小牧市民生委員推薦会（2015年7月～）

## ◆ キャリア創造学科

### 教授 有澤恒夫

- (0) 研究テーマ
  - 地域活性化を担う人材の育成
  - 変化の時代のキャリア教育
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「時代が求めるリーダーシップとマネジメント力」『日本文化の再発見《6》』苫小牧駒澤大学市民講座、於苫小牧市文化交流センター、2017年11月29日
  - 公的委員：苫小牧市定住自立圏共生ビジョン懇談会委員
  - 公的委員：苫小牧市指定管理者選定等委員会委員
  - 公的委員：苫小牧市公営企業調査審議会委員
  - 公的委員：北海道大規模小売店舗立地審議会特別委員

### 教授 伊藤博之

- (0) 研究テーマ
  - 一般情報教育のあり方（カリキュラム・教育内容・実習環境等）
  - 情報セキュリティ（主にマルウェア対策）及びその教育
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 公的委員：苫小牧市住居表示整備審議会委員（2017年5月～9月）
  - 公的委員：苫小牧市公民館運営審議会委員・図書館協議会委員（2014年6月～）

### 教授 植木哲也

- (0) 研究テーマ
  - 知識の社会的作用の研究
- (1) 学術書／学術論文
  - 「帝大教授のアイヌ墓地発掘－小金井良精の第二回北海道旅行（一八八九年）」『苫小牧駒澤大学紀要』第33号、2018年3月、1～26頁
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「小金井良精の北海道旅行－東大のアイヌ遺骨」『奪われたアイヌ遺骨－その研究の過去と現在 東京大学・札幌医科大学のケース』、於札幌市教育文化会館、2018年2月16日
  - 講師：「帝大教授の北海道旅行－近代科学と先住民族」『日本文化の再発見《6》』

苫小牧駒澤大学市民講座、於苫小牧市文化交流センター、2017年11月22日

- 公的委員：苫小牧市特別職議員報酬等審議委員会委員
- 公的委員：苫小牧市環境審議会委員

(5) その他

- 「地域のやり方尊重を」北海道新聞（室蘭・胆振版）、2017年6月30日付
- 「地域から同意得るべき」北海道新聞『水曜討論・アイヌ研究の是非』、2017年6月7日付
- 北海道哲学会会計監査

## 教授 川島和浩

(0) 研究テーマ

- 中小企業における管理会計の研究
- 政府・自治体などのパブリックセクターにおける管理会計の研究

(1) 学術書／学術論文

- 「苫小牧地域の中小企業における管理会計の導入状況」『苫小牧駒澤大学紀要』第33号、2018年3月、1～32頁
- 「苫小牧地域における中小企業の管理会計の現状と課題－株式会社M社の事例を中心として－」『中小企業会計における管理会計（中間報告）』、中小企業会計学会・課題研究委員会、2017年9月7日、13～14頁

(2) 一般書／新聞記事など

- 分担執筆：「第10章 工業経営における財務諸表」「第11章 本社・工場会計」上埜進編著『工業簿記・原価計算の基礎－理論と計算－』第4版、税務経理協会、2017年5月、149～158頁、159～165頁、259～260頁、261～263頁

(3) 学会等における学術的な活動

- 研究報告：「苫小牧地域の中小企業管理会計の現状と課題－M社を中心として－」日本管理会計学会 2017年度第1回フォーラム、於国士舘大学、2017年4月15日
- 研究報告：「苫小牧地域の中小企業における管理会計実践の実態調査結果－非製造業を中心として－」日本会計研究学会北海道部会第91回大会、於釧路公立大学、2017年5月27日
- 研究報告：「公共工事に係る総合評価落札方式における会計的考察－中小企業の受注機会の増大に向けて－」国際公会計学会北海道部会・非営利法人研究学会北海道部会（合同開催）、於北海道大学、2017年6月24日
- 論題報告：「中小企業における管理会計の導入と実践－北海道苫小牧地域を事例として－」日本管理会計学会 2017年度全国大会、於福岡大学、2017年8

月 28 日

- 座談会：「大学法人の設置者変更手続きとその課題」非営利法人研究学会第 9 回北海道部会・第 19 回関東部会（合同開催）、於北海学園大学、2018 年 2 月 17 日

(4) 市民講座など社会的な活動

- 講師：「経営計画の策定に必要な財務会計と管理会計を学ぶ」北海道中小企業家同友会苫小牧支部 経営指針・労働委員会第 9 期経営指針研究会、於苫小牧市文化交流センター、2018 年 1 月 18 日
- 講師：「中小企業に必要な管理会計手法は何かーキャッシュ・フロー経営の視点ー」駅前商店街モーニングプラザ朝食懇談会、於苫小牧グランドホテルニュー王子、2017 年 8 月 24 日
- 紙フェスティバル 2017 実行委員会・北海道新聞苫小牧支社主催「第 30 回紙フェスティバル」実行委員、於苫小牧グランドホテルニュー王子、2017 年 9 月 3 日
- 公的委員：平成 29 年度苫小牧市こども国際交流事業団員選考会委員、2017 年 5 月 17 日
- 公的委員：苫小牧市中小企業振興審議会委員・会長、2017 年度～（2 年間）
- 公的委員：苫小牧市行政改革推進審議会委員・副会長、2016 年度～（2 年間）
- 公的委員：苫小牧市立病院改革プラン評価委員会委員、2017 年度～（2 年間）
- 公的委員：国土交通省室蘭開発建設部入札監視委員会委員、2017 年度～
- 公的委員：北海道大規模小売店舗立地審議会第三部会特別委員、2016 年度～2017 年 9 月
- 公的委員：陸上自衛隊第 7 師団オピニオンリーダー、2017 年度～（2 年間）
- 農林水産省林野庁北海道森林管理局国有林モニター、2016 年度～（2 年間）
- 苫小牧 C C S 促進協議会・個人会員、2010 年 4 月～

(5) その他

- 日本管理会計学会 理事、2017 年 4 月～（3 年間）
- 日本社会関連会計学会 監事、2016 年 11 月～（3 年間）
- 国際公会計学会 理事、2016 年 8 月～（3 年間）

## 教授 佐藤 郁子

(0) 研究テーマ

- 英文学（18、19、20 世紀）、英国文化（ジョージアン、ヴィクトリア朝）、文学・文化関連書の翻訳

(2) 一般書／新聞記事など

- 『イギリス文学を旅する 60 章』（出版準備中・校正済）明石書店



- (3) 学会等における学術的な活動
  - 『『天平の女帝－孝謙称徳』における道鏡の政治と宗教』『『姫神』における平安と百濟、高麗－信仰文化の比較』日本英語文化研究会春季大会 シンポジウム発表、於帝塚山大学（奈良市）、2017年5月
  - 講師：「シャーロット・ブロンテとニードルレースの趣」横浜市立大学エクステンション講座・日本ブロンテ協会ブロンテデイ公開講座、於横浜市立大学金沢八景キャンパス、2017年6月4日
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 公的委員：苫小牧市教育委員
  - 公的委員：日本女性会議苫小牧大会委員
  - 公的委員：苫小牧工業高等専門学校運営諮問会議委員
  - 公的委員：苫小牧市総合戦略推進会議委員
  - 公的委員：苫小牧市基本構想審議会委員
- (5) その他
  - 日本ブロンテ協会評議員

## 教授 新庄 勝美

- (0) 研究テーマ
  - 日本国憲法の改正
  - 今後の日本の福祉社会の展望
- (1) 学術書／学術論文
  - 「日本国における憲法の試みと運用の視座」日本臨床政治学会 編『世界の憲法政治 憲法と国家（仮）』所収論文（29,000字ほど）志學社、2018年刊行予定
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「比較のなかの憲法改正の試み－日本国憲法の位置付け」『日本文化の再発見《6》』苫小牧駒澤大学市民講座、於苫小牧市文化交流センター、2017年11月
  - 公的委員：苫小牧市地域福祉計画推進委員会委員

## 教授 関谷 雅弘

- (0) 研究テーマ
  - 原子分子の電子状態
    1. 相対論効果を考慮した縮約基底関数の開発
    2. アクチノイド原子の励起状態の計算と分子計算
  - e-ラーニングシステムとe-ポートフォリオシステムの運用

- 学生情報カルテの作成
- 履修登録システムの開発
- 学生アンケートシステムの作成と運用
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「教育の充実（選択講習）：情報メディアと電子教材の活用」平成 29 年度教員免許状更新講習、於苫小牧駒澤大学、2017 年 8 月 1 日
  - 公的委員：苫小牧市学校給食共同調理場運営審議会 委員、2014 年 4 月～
  - 公的委員：苫小牧市建築審査会 委員、2006 年 6 月～

## 教授 山田 利一

- (0) 研究テーマ
  - アメリカ文学・文化・歴史、比較文明論、都市論
- (3) 学会等における学術的な活動
  - 「「伝統と文化」を問う」苫小牧駒澤大学第 12 回卒業研究発表会シンポジウム『異文化から学ぶ知恵 日本文化は異文化の結晶』企画・立案及び発表、於苫小牧市文化交流センター、2017 年 7 月 8 日

## 教授 ロナルド キブラー

- (0) 研究テーマ
  - Language Skills Assessment (measurement and methodology),
  - Foreign Language Writing, 3) Peer Learning,
  - Learning Management Systems (computer mediation)
- (1) 学術書／学術論文
  - “Ongoing Research into Using Computer Mediation, Writing Process, and Peer Review in Japanese EFL Classes”, Ronald Kibler; Hiroki Ishizuka, *E-Learn: World Conference on E-Learning in Corporate, Government, Healthcare, and Higher Education*, 2017, 612-626.
- (3) 学会等における学術的な活動
  - “Ongoing Research into Using Computer Mediation, Writing Process, and Peer Review in Japanese EFL Classes”, Ronald Kibler; Hiroki Ishizuka, *E-Learn: World Conference on E-Learning in Corporate, Government, Healthcare, and Higher Education 2017, Vancouver, Canada.*
  - “Using Computers to Assist in Language Classroom COLT Analysis”, Hiroki Ishizuka, Ronald Kibler, *E-Learn: World Conference on E-Learning in Corporate, Government, Healthcare, and Higher Education 2017, Vancouver, Canada.*

- “Using Grammar checkers to improve writing performance.”, Ronald Kibler; HELES E-Learning SIG, Sapporo, Hokkaido, 5/13.
- “Using Computer Mediation to Assist Peer Learning.”, Ronald Kibler; Joint conference (JACET and HELES), Sapporo Hokkaido, 7/15.
- (5) その他
  - Local Community Supporter, Kimobetsu Nursery School.  
Organize and participate in various Nursery School events.
  - Local Community Supporter, Kimobetsu Kyoiku Iin Kai.  
Organize and participate in the local library festival..
  - Local Community Supporter, Kimobetsu, Local Soba Circle.  
Introduce Japanese Soba Culture to foreign exchange students.
  - Local Community Supporter, Kimobetsu, local English circle leader.  
Create and maintain Team Futaba, an online English learning site for the local community.

#### 准教授 高木良平

- (0) 研究テーマ
  - ドイツ語教育学（ドイツ事情教授法）
  - 日本におけるドイツ文化受容史
  - ドイツにおけるナショナリズムと民謡研究
- (5) その他
  - 苫小牧駒澤大学環太平洋・アイヌ文化研究所副所長

#### 准教授 高橋裕史

- (0) 研究テーマ
  - 中近世期の正当戦争思想とカトリック修道会
  - 日本をめぐるイエズス会とフランシスコ会の抗争問題
  - 東大経済学部所蔵アダム・スミス生前蔵書の研究
- (3) 学会等における学術的な活動
  - 招聘講演：「Some Aspects of Latin books owned by Adam Smith」 Conference on the Library of Adam Smith in Faculty of Economics of University of Tokyo seen through Bibliography, Philology and Digital Archive.（英語での報告及び質疑応答）東京大学大学院経済学研究科、於東京大学小島記念ホール、2017年7月
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「幕末日本の仏蘭西語学」『日本文化の再発見《6》』苫小牧駒澤大学市民

講座、於苫小牧市文化交流センター、2017年11月8日

## 准教授 田崎悦子

- (0) 研究テーマ
  - 農業者人材育成プログラム開発
  - 高大・地域連携授業でのグループワークや学外活動が与える影響
- (1) 学術書／学術論文
  - 「新規就農研修における指導・育成の現状と課題～農業者人材育成プログラム実証研究（農業指導者調査）から」『開発こうほう』一般財団法人北海道開発協会平成28年度研究助成サマリー、2017年12月号
- (3) 学会等における学術的な活動
  - 「新規就農研修における指導者の指導・育致力」日本インターンシップ学会全国大会（運営委員・発表）、於札幌国際大学、2017年8月
- (4) 市民講座など社会的な活動
  - 講師：「キャリア（可能性）を一緒に考える！」進路ガイダンス、於北海道富川高等学校、2017年6月
  - 講師：「キャリア教育と進路指導」平成29年度教員免許状更新講習、於苫小牧駒澤大学、2017年7月
  - 講師：「わたしの個性・強みを見つける」池上学院高等学校苫小牧キャンパスキャリア教育・授業、於苫小牧駒澤大学、2017年8月
  - 講師：「溪仁会グループ 年代別キャリアデザインⅡ（30代）」医療法人溪仁会、於札幌、2017年9月20日・27日
  - 講師：「わたしの個性・強みを活かす！」進路講演会、於北海道苫小牧西高等学校、2017年10月
  - 講師：「キャリア（将来・可能性）を考えよう！」於北海道苫小牧南高等学校、2017年10月
  - 講師：「キャリアデザイン 生き方・働き方・学び方」オープンキャンパス模擬授業、於苫小牧駒澤大学、2017年11月
  - 講師：「平成30年度るもい指導農業士・農業士会冬季研修会」留萌総合振興局、於羽幌、2018年1月
  - 講師：「溪仁会グループ 新人フォローアップ研修会⑥」医療法人溪仁会、於札幌、2018年2月
  - 講師：「第7回女性のための農業経営基礎セミナーin札幌」独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道支部、於札幌、(前半)2018年1月16日(後半)2018年2月13日
  - 講師：「自分未来ミーティング」オープンキャンパス、於苫小牧駒澤大学、2018

年3月

- 講師：「消費生活講演会」 苫小牧市市民生活部安全安心生活課、於苫小牧市民活動センター、2018年3月17日
  - 公的委員：苫小牧市スポーツ推進審議会 会長
  - 公的委員：苫小牧市食育推進協議会 会長
  - 公的委員：苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会委員 青果部会長
  - 公的委員：平成29年度胆振地域農業づくり懇談会 評価員
  - 公的委員：苫小牧市スポーツマスター選考会議委員
- (5) その他
- 「学食メニューで地産地消 苫駒大噴火湾産ホタテなど」北海道新聞、2017年6月
  - 「苫小牧近郊の食材を学食に 21日一般向け販売 苫駒にぎわい定食 昨年に続き2度目」苫小牧民報、2017年6月
  - 「地元食材の魅力市民にPR」苫小牧民報、2017年6月
  - 「苫小牧市食育推進協議会開く 推進計画固まる」苫小牧民報、2017年8月
  - 「地場食材 魅力を学食に 苫駒大生クリスマスメニュー考案」北海道新聞、2017年11月
  - 「地元食材を学生アイデアで 来月6日特別メニュー学食販売 27日に前売券発売」苫小牧民報、2017年11月
  - 「苫小牧駒澤大 地場産使いランチイベント JAむかわ食材に協力」日本農業新聞、2017年12月
  - 「試食会通じ地域と連携 苫駒大准教授が講演」北海道新聞、2018年3月
  - 地域連携・地産地消学食プロジェクト「苫駒にぎわい定食」2017年6月
  - 地域連携・地産地消学食プロジェクト「クリスマス駒大ランチ」2017年12月